

『鏡開き』で福を呼び寄せよう

「鏡餅」は、神話の時代に天照大御神が授かった「三種の神器」のひとつ「八咫の鏡(やたかのかがみ)」をかたどったものと言われています。これをお正月に年神様にお供えをすることにより、鏡餅には年神様の魂が宿っているとされます。松の内が過ぎたらお雑煮やお汁粉などにして鏡餅を食べることでその力や福を授けてもらい、一年間の無病息災を願うのが『鏡開き』です。松の内を1月7日までとする関東では11日に、関西など松の内を15日とする地方では15日または20日に鏡開きを行うことが多いようです。



もともと鏡開きはお正月に一区切りをつけ、仕事始めをする日でした。商家では「葎開き」、農家では「鎌始め」が行われ、武家では「具足開き(ぐくびらき)」が行われました。具足開きでは、甲冑に供えた「具足餅」を下げて雑煮にして食べることを「刃柄(はつか)を祝う」と言いました。女性たちは、鏡台に供えた鏡餅を「初顔祝う」として、雑煮にして食べたということです。当時は「二十日正月」といって、20日に鏡開きを行っていたので、「二十日」にかけていたのです。しかし、江戸時代の三代将軍・徳川家光が4月20日にせくなつたため、関東では月命日の20日を忌日とし、鏡開きを11日に行うようになり、それに合わせて松の内も7日に変更されました。ところが、関西ではこの風習が広まらず、松の内は15日のままとなつたのです。

最近では、中に切り餅が入ったパックの鏡餅を購入する家庭が多いかと思いますが、昔ながらの鏡餅は、開き方にマナーがあります。神様が宿っている鏡餅を刃物で切り分けるのは厳禁です。そこで木槌を使って細かくすることになったのですが、「割る」という言葉も縁起が悪いので、末広がりを意味する「開く」を用いるようになったようです。

「パックを開くから鏡開き」などと子どもたちが勘違いしないように、その由来や意味をしっかりと伝えていきたいものですね。

「百人一首」をスマホで楽しみましょう

古くから伝わるお正月ならではの遊びと言えば、凧揚げや羽根つきに双六、そして百人一首が思い浮かびますね。アニメや映画にもなった人気漫画「ちはやふる」の影響もあり、百人一首は今の若い人達の間でも静かなブームとなっているようです。そんな百人一首にはまっている人のためにも、これから始めたい人のためにも、お役立ちのスマホアプリがありますので、ご紹介しましょう。目的別にいくつかピックアップしてみました。すべて無料です。

ぜひこの冬休み、ご家族でお楽しみください。



	iPhone	Android
百人一首を覚える	小倉百人一首(無料版)	百人一首 簡単に暗記
ゲーム感覚で覚える	華麗なる百人一首	
決まり字を覚える	百人一首 決まり字確認帳	
競技かるたの練習用	初心者向け競技かるた「百人一首雑学付」for ちはやふる	
百人一首の読み上げ	百首読み上げ	百人一首読み上げ「わすらもち」
子ども用	百人一首 初めてのかるた 無料版	

★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など
デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

★ホームページ制作お任せ下さい!!
オリジナルデザインで更新しやすいホームページを!
今あるホームページの編集作業もお任せ!!

- ◎ パソコン本体・周辺機器 格安にご提供させて頂きます!
- ◎ パソコントラブル ご相談下さい!
- ◎ パソコン教室 無料体験実施中!

Facebook マデコムのFacebook 始めました!! 是非アクセスして下さい!



MADECOM

株式会社 マデコム

〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1

TEL : 059-366-0888

FAX : 059-366-0877

E-Mail : office@madecom.co.jp

URL : http://www.madecom.co.jp

発行 : 2018年1月1日

編集・作成 : 早川尚孝